



別記様式第1号・その1 (第7条関係)

局長	次長	庶務課長	議事係長	係
神	禎	禎	徳	中津市 会派

令和5年3月29日

中津市議会議長 中西 伸之 殿

会派名 清流会
経理責任者名 三重野 玉江



令和4年度政務活動費収支報告書について

中津市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、関係書類を添えて、令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

(注) 解散した場における報告については、文中「第7条第1項」とあるのは、「第7条第3項」とすること。

1184-4

令和4年度政務活動費収支報告書

会派名 清流会

1 収入

政務活動費 960,000 円

交付明細 令和4年4月15日

2 支出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	2,520	大分県玖珠町
研修費	545,173	自治体議会特別セミナー、全国災害ボランティア議員連盟研修会、市町村議会議員研修、大分県市議会議長会議員研修会、全国市議会議長会研究フォーラム、大分県東京事務所、渋谷キューズ
広報費	98,216	議会報告書印刷費、折込料
広聴費	0	
要請・陳情活動費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
合 計	645,909	

3 残 額 314,091 円

(注)

1の交付明細において返還額がある場合は、マイナスの表示をすること。

2の備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

令和4年度金銭出納簿

会派名(清流会)

年月日	内容	収入	支出	残額
R4.4.15	政務活動費(240,000円×4名)	960,000		960,000
R4.4.7	私用車ガソリン代(中津市⇄大分市) 【中津市旅費規程による】@30円×136km		4,080	955,920
	駐車場代		900	955,020
	自治体議会特別セミナー受講料 @7,000円×4人		28,000	927,020
R4.4.18	相良議員広報誌印刷代		20,000	907,020
R4.4.18	相良議員広報誌折込料		4,686	902,334
R4.5.19	私用車ガソリン代(中津市⇄玖珠町) 【中津市旅費規程による】@30円×84km		2,520	899,814
R4.5.27~28 (木ノ下議員)	私用車ガソリン代(中津市⇄北九州空港) 【中津市旅費規程による】@30円×120km		3,600	896,214
	高速代(中津⇄苅田北九州空港)		2,610	893,604
	北九州空港駐車場代		1,200	892,404
	交通費JR(5/27羽田空港-永田町、永田町-新宿駅、5/28新宿駅-羽田空港)		1,590	890,814
	航空券及び宿泊パック料金 (北九州空港⇄羽田空港、東京都内1泊)		50,400	840,414
R4.7.5	相良議員広報誌印刷代		20,000	820,414
R4.7.7	相良議員広報誌折込料		4,686	815,728
R4.7.20~21 (三重野議員)	鉄道賃(中津~唐崎)往復		30,180	785,548
	研修受講に関する経費 @7,550円+605円(手数料)		8,155	777,393
R4.8.17~18 (木ノ下議員)	交通費JR(往路:今津駅-豊岡駅、復路:豊岡駅-今津駅)		29,630	747,763
	宿泊料(¥12,000×1泊×1名)		12,000	735,763
R4.10.5	相良議員広報誌印刷代		20,000	715,763
R4.10.5	相良議員広報誌折込料		4,422	711,341
R4.10.6	私用車ガソリン代(中津市⇄大分市) 【中津市旅費規程による】@30円×140km		4,200	707,141
R4.10.18~20	研究フォーラム参加費 (@9,000円×4名)+振込手数料770円		36,770	670,371
	10/19宿泊料(12,000円×4名)		48,000	622,371
	交通費JR10/18分(@1,180円×4名) (羽田空港-永田町、永田町-渋谷、渋谷-上野)		4,720	617,651
	交通費JR新幹線往復10/19-20分 (@16,970円×4名)(上野駅⇄長野駅)		67,880	549,771
	交通費JR10/20分(@670円×4名) (上野駅-羽田空港)		2,680	547,091

令和4年度金銭出納簿

会派名(清流会)

年 月 日	内 容	収 入	支 出	残 額
	航空券及び宿泊パック料金(@50,200円×4名)(北九州空港⇄羽田空港、東京都内1泊)		200,800	346,291
	私用車ガソリン代(中津市⇄北九州空港) 【中津市旅費規程による】@30円×100km		3,000	343,291
	北九州空港駐車場代		1,700	341,591
	お土産代(大分県東京事務所)		3,078	338,513
R4.12.27	相良議員広報誌印刷代		20,000	318,513
R5.1.5	相良議員広報誌折込料		4,422	314,091
	合 計	960,000	645,909	314,091

返納通知書兼領収書

伝票番号	0008628-002	予算区分	現年
年 度	令和 4 年度		
会 計	01 一般会計		
所 属	033101 議会事務局		
科 目	款	項	目 節 細節 細々節
	01	01	01 19 57 001
交付金 中津市議会政務活動費交付金			
〒 871-8501 住 所 大分県中津市豊田町14番地3 清流会 代表者相良 卓紀			
金 額	¥314,091円		
摘要	令和4年度 政務活動費交 付金(清流会) @240 , 000円×4名		
納期限	年 月 日		
上記の金額を中津市指定金融機関 または中津市収納代理金融機関 納付して下さい。		領 収 印 5. 4. 7 大分県 中津市 議会事務局 出納 指定金融機関 大分銀行 中津市役所 出納	
大分県 中津市 市長 印			

中津市 (納入者用)

	議長	局長	次長	庶務調査係長	議事係長	係
決裁						

別記様式第2号

政 務 活 動 報 告 書

令和5年3月29日

中津市議会議長 殿

会 派 名 清流会

代 表 者 名 相良 卓紀



令和4年度の政務活動報告を政務活動に関する内規第5条により、
下記のとおり提出します。

記

実施年月日	政務活動の内容	場所	備考
令和4年4月7日	○自治体議会特別セミナー	大分県大分市	相良 卓紀 木ノ下 素信 大内 直樹 三重野 玉江
令和4年5月19日	○デジタル化による新しいまちづくりについて調査・研究	大分県 玖珠郡玖珠町	相良 卓紀 木ノ下 素信 大内 直樹 三重野 玉江
令和4年 5月27日～28日	○全国災害ボランティア議員連盟研修会	東京都千代田区	木ノ下 素信
令和4年 7月20日～21日	○令和4年度市町村議会議員研修	滋賀県大津市	三重野 玉江
令和4年 8月17日～18日	○全国災害ボランティア議員連盟研修会	兵庫県豊岡市	木ノ下 素信
令和4年10月6日	○大分県市議会議長会議員研修会	大分県大分市	相良 卓紀 木ノ下 素信 大内 直樹 三重野 玉江
令和4年 10月18日～20日	○大分県東京事務所視察 ○渋谷キューズ視察 ○全国市議会議長会研究フォーラム	東京都千代田区 東京都渋谷区 長野県長野市	相良 卓紀 木ノ下 素信 大内 直樹 三重野 玉江

以上

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹(総括)	議事係主幹 (総括)	係
						   

政務調査活動出張届出書

令和 4年 5月18日

中津市議会議長 殿

会 派 名 清流会

代表者名 相良 卓紀



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	玖珠町アプリ「りんくす」と 廃校を活用したローカル5G サテライトオフィスについての調査、研究
出張者氏名	相良 卓紀 木ノ下 素信 三重野 玉江 大内 直樹
場 所	大分県玖珠郡玖珠町
出張期間	令和 4年 5月19日～令和 4年 5月19日まで 1日間
旅行機関	鉄道、陸路 (<u>自動車</u> バス)、水路、空路
旅行経路	中津市役所～玖珠町役場～旧森中校舎～中津市役所
旅 費	2,520 円

政務活動費金銭出納簿（調査研究費）

【令和4年度】

会派名（ 清 流 会 ）

年 月 日	内 容	収 入	支 出	合 計	領 収
R4.5.19	私用車ガソリン代(中津市⇄玖珠町) 【中津市旅費規程による】@30円×84km		2,520	2,520	①
	合 計	0	2,520	2,520	

様式第3号

政務調査活動 私人車運転日誌

中津市議会 会派名 清流会

月日	時間		区分	出張先	業務	出発時距離数	到着時距離数	走行距離	運転者 ④	事務局 確認④
	自	至								
5 19	12時00分		大内 直樹	玖珠町	視察	0km	84km	84km	④	④
	16時30分		同乗者							

合計走行距離

84km

ガソリン代

84km × 30円 =

2,520 円

政務活動費調査研究報告書

会 派 名 清流会

氏 名 大内 直樹

日 程	2022/5/19 木曜日
場 所	玖珠町役場
相 手 方	玖珠町役場、町長、副町長、商工観光政策課、(株)T&S
参加議員氏名	相良卓紀、木ノ下素信、三重野玉江、大内直樹
用 務	デジタル化による新しいまちづくりについて調査・研究
内 容	<p>① 新型コロナウイルス感染拡大をきっかけとした新しい生活スタイルを見据え、デジタル技術やデータなどを活用し、様々な課題を解決していく中で、住民の利便性の向上、企業や地域社会の活性化、行政の業務効率化など、役場を含む町全体の変革と新たな価値の創出について。また、当たり前のようにある、デジタルが創る新しい日常の実現について。</p> <p>② 旧森中学校民間活用を推進するため、IT 関連企業の誘致を図り、サテライトオフィス施設整備を含めたコワーキング等設備整備により、若者や女性の働き方や職業の選択肢を広げ、UJI ターン等の移住促進、地域雇用の増大促進を目指す取り組みについて</p>
成 果	<p>① 町独自のスマホアプリを開発し、公式動画の配信、簡易音声認識 Web システム、避難所の開設情報や入退室管理、役所諸手続き、お悔やみ、掲示板機能、来店チャレンジ、お買い物サポートなどをアプリ内で使えるようにしている。現在 DL 数は 20,050 人、登録者数 3,322 人であり、登録者数をいかに増やすか、アプリの中身の充実が課題。高齢者などへのスマホの取得や使い方に対する支援を行い、企業連携も行われている。</p> <p>② 旧森中学校校舎を施設整備し、ローカル 5G システムを導入し、IT 企業の誘致に力を注いでいる。現在入居中の企業には、地元からの採用や近隣自治体からの採用も多く、特に多くの若者が楽しそうに仕事をしている姿が目についた。現在 1 社だけの入居であり、全国的にサテライトオフィスが増えているので、いかに選ばれるようになるかが今後の課題。</p>

様式第1号

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹 (総括)	議事係主幹 (総括)	係
						  

政務調査活動出張届出書

令和 4年 4月 4日

中津市議会議長 殿

会 派 名 清流会

代表者名 相良 卓紀



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	2022年 自治体議会特別セミナー 「議員の資質向上と議会運営の基本」
出張者氏名	相良 卓紀 木ノ下 素信 三重野 玉江 大内 直樹
場 所	大分市金池南1丁目5番1号 ホルトホール大分 405会議室
出張期間	令和4年4月7日～令和4年4月7日まで 1日間
旅行機関	鉄道、陸路(自動車、バス)、水路、空路
旅行経路	中津市～大分市
旅 費	8,620円(ガソリン代・ETC・駐車場) セミナー参加費 28,000円(7,000円×4)

政務活動費金銭出納簿（研修費）

【令和4年度】

会派名(清流会)

年 月 日	内 容	収 入	支 出	合 計	領 収
R4.4.7	私用車ガソリン代(中津市⇄大分市) 【中津市旅費規程による】@30円×136km		4,080	4,080	①
	駐車場代		900	4,980	②
	自治体議会特別セミナー受講料 @7,000円×4人		28,000	32,980	③
	合 計	0	32,980	32,980	

月日	時間		区分	出張先	業務	出発時距離数	到着時距離数	走行距離	運転者 印	事務局 確認印
	自	至								
4 7	10時 30分		大内 直樹	大分市	セミナー	0km	136km	136km	印	印
	17時 00分		相良 卓紀 木ノ下 素信 三重野 玉江							

合計走行距離

136km

ガソリン代

136km × 30円 = 4,080 円

領収書

ホルトホール大分

22-04-07 11:22

精算04-07 16:02
駐車時間 4時間40分
駐車料金 900円

割引 0円

前払 0円
現金 900円
釣銭 100円

#4-161163

領 収 書

3

和良卓紀 様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、「自治体議会特別セミナー」受講料として。
テキスト代 2,000 円を含む。

令和 4 年 4 月 7 日

自治体議会研究所 (三重県津市白山町二本木 545)

代表 高 沖 秀 宣 (印)

領 収 書

木下素信 様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、「地方議会特別セミナー」受講料として。
テキスト代 2,000 円を含む。

令和 4 年 4 月 7 日

自治体議会研究所 (三重県津市白山町二本木 545)

代表 高 沖 秀 宣 (印)

領 収 書

③


大内直樹 様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、「自治体議会特別セミナー」受講料として。
テキスト代 2,000 円を含む。

令和 4 年 4 月 7 日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 宣  印

領 収 書


三宅野 玉江 様

金 7,000 円

上記正に領収いたしました。
ただし、「地方議会特別セミナー」受講料として。
テキスト代 2,000 円を含む。

令和 4 年 4 月 7 日

自治体議会研究所（三重県津市白山町二本木 545）

代表 高 沖 秀 宣  印

政務活動費調査研究報告書

会 派 名 清流会

氏 名 木ノ下素信

日 程	令和4年4月7日
場 所	大分市 ホルトホール
相 手 方	自治体議会研究所 代表 高沖秀宣
参加議員氏名	相良卓紀、木ノ下素信、三重野玉江、大内直樹
用 務	「自治体議会特別セミナーin大分」出席
内 容	<p>講座内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①議員の資質向上のあり方 ②「二元代表制」における議会活動 ③議会運営の基本 ④議員力・議会力の強化
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議事機関としての議会の権能（団体意思の決定、監視、政策形成）を発揮していかなければならないこと ・ 「監視型議会」から「政策提言型議会」への脱皮 ・ 通年制議会の導入、オンライン委員会の必要性 ・ 議員間討議、委員会の所管事務調査の必要性 <p style="text-align: center;">以上のことを中心に学び、今後の活動に活かして行く。</p>

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹 (総括)	議 事 係 主幹 (総括)	係
						 

政務調査活動出張届出書

令和4年5月13日

中津市議会議長 殿

会 派 名 清流会
代 表 相良 卓紀



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	全国災害ボランティア議員連盟研修会 「増加する国内災害への支援とその課題」出席のため
出張者氏名	木ノ下素信
場 所	東京都千代田区「砂防会館別館」
出張期間	令和4年5月27日～令和4年5月28日まで 2日間
旅行機関	<u>鉄道</u> 、 <u>陸路</u> <u>自動車</u> バス)、水路、 <u>空路</u>
旅行経路	中津市 ～ 北九州空港 ～ 羽田空港 ～ 千代田区
旅 費	59,400円

政務活動費金銭出納簿（研修費）

【令和4年度】

会派名(清流会)

年月日	内容	収入	支出	合計	領収
R4.5.27~28 (木ノ下議員)	交通費JR(5/27羽田空港-永田町、永田町-新宿駅、5/28新宿駅-羽田空港)		1,590	9,000	①
	航空券及び宿泊パック料金 (北九州空港⇄羽田空港、東京都内1泊)		50,400	59,400	②
	私用車ガソリン代(中津市⇄北九州空港) 【中津市旅費規程による】@30円×120km		3,600	3,600	③
	高速代(中津IC⇄苅田北九州空港IC)		2,610	6,210	④
	北九州空港駐車場代		1,200	7,410	⑤
	合 計	0	59,400	59,400	

旅費計算書 兼 請求書

所属 清流会 木ノ下素信

用 務	全国災害ボランティア議員連盟研修会
-----	-------------------

	年 月 日	経 路	杆 程
旅程	R4. 5. 27	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中津市</div> — 北九州空港 — --- 羽田空港 --- <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">砂防会館</div> — 東京都新宿 --- </div>	
	R4. 5. 28	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">宿泊地</div> — 羽田空港 --- --- 北九州空港 --- <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中津市</div> </div>	

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地
 : 用務地
 : 宿泊地
 : 公用車
 : バス・私用車等
 : 鉄道・モレール
 : 航空機
 : 船舶

種別 区 間 等			概算払に係る計算			精算・事後払に係る計算		
			単 価	金 額	備 考	単 価	金 額	備 考
早 見 表	番号 ()							
鉄道賃	羽田 駅 ↙ 永田町 駅	運賃	810	810	①			
		急行料金						
		座席指定料金						
鉄道賃	永田町 駅 ↙ 新宿 駅	運賃	280	280	①			
		特急料金						
		座席指定料金						
鉄道賃	新宿 駅 ↙ 羽田 駅	運賃	500	500	①			
		特急料金						
		座席指定料金						
鉄道賃) 駅	運賃						
		特急料金						
		座席指定料金						
車賃) 駅	私用車 k						
		バス k						
		タクシー k						
宿泊料		夜						
食卓料		夜						
バック利用	鉄 道 賃 航 空 賃 宿泊料	賃			バック料金 48,800 ②		バック料金	
		賃	36,000	36,000				
		宿泊相当 食事相当	12,800 1,600	14,400				
他からの補助等		△				△		
合 計 額			51,990 円				円	

請求書 (兼 領収書)

2022年5月16日

伝票NO: 17068

木ノ下 素信 様

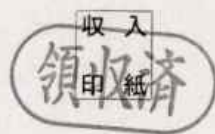
近畿日本ツアリスト 近畿日本ツアリスト特約店
(株)中津旅行センター
担当: [REDACTED]

この度はご利用誠にありがとうございます。
下記のとおりご請求申し上げます。

〒871-0030 大分県中津市中殿町3丁目9-14

TEL: 0979-53-9900

コード	品名	人数	単位	単価	金額
11	バックツアー	1	2日間	48,800	48,800



ご出発月日	2022年5月27日
ご旅行先	東京 方面

小計	申込金	総額
48,800	0	48,800

出納責任者印 領収印
木村



※現金でお支払いの場合は、領収書にかえさせていただきます。 領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効
振込先: [REDACTED] 普通口座: [REDACTED] 口座名: (株)中津旅行センター

月日	時間		区分		出張先	用途	出発時距離数	到着時距離数	走行距離	運転者 印	事務局 確認印
	自	至	運転者	同乗者							
5月27日	5:30	6:30	木ノ下素信		中津～北九州空港	全国災害ボランティア議員連盟 研修会に伴う移動のため(往)	117403km	117463km	60km	李	高
				なし							
5月28日	16:20	17:10	木ノ下素信		北九州空港～中津	全国災害ボランティア議員連盟 研修会に伴う移動のため(復)	117463km	117527km	60km	李	高
				なし							

合計走行距離

120km km

ガソリン代 120km × 30円 = 3,600 円

ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 中津
料金所(至) 苅田北九州空港

22年 5月27日
6時 6分

通行料金 ¥1,540-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号
A28205-277254-435025

※通行料金は消費税が10%対象です。
※本利用証明書はETC利用照会サービ
スで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 苅田北九州空港
料金所(至) 中津

22年 5月28日
17時 2分

割引前料金 ¥1,540-
割引△ ¥470-

通行料金 ¥1,070-
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号
A29205-286410-763525

※通行料金は消費税が10%対象です。
※本利用証明書はETC利用照会サービ
スで印字されたものです。

理由書兼支払証明書

請求金額 1,200 円

5月27日～28日に東京都の全国災害ボランティア議員連盟研修会に行く際、北九州空港駐車場を利用しましたが、駐車料金の領収書を紛失し提出することができませんでした。

今後、領収書の取り扱いについては十分に注意し、このようなことがないように致します。

中津市議会議長 中西 伸之 あて

令和4年6月1日

清流会 木ノ下 素信



宿泊証明書

令和 4年 5月 28日

宿泊年月日 自 令和 4年 5月 27日
至 令和 4年 5月 28日

宿泊者氏名

木ノ下 素信	

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

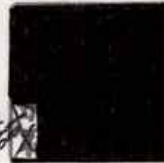
ホテル、旅館その他の宿泊所名

証明者

JR九州ホテルズ株式会社

JR九州ホテル ブラッサム新宿

代表者氏名 総支配人 高野 誠



政務活動費調査研究報告書

会 派 名 清流会

氏 名 木ノ下素信

日 程	令和4年5月27日～28日
場 所	東京都千代田区「砂防会館別館」
相 手 方	全国災害ボランティア議員連盟
参加議員氏名	木ノ下素信
用 務	研修会「増加する国内災害への支援とその課題」出席
内 容	「増加する国内災害への支援とその課題」をテーマに、一般社団法人ピースポート災害支援センター理事の上島安裕氏の講演を拝聴し、その後、全国災害ボランティア議員連盟所属の国会議員団からの国会情勢、各地の災害対応などの報告がありました。 第2部として、参加者の情報交換会を行いました。
成 果	<ul style="list-style-type: none">・認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（33団体）の活動で、支援者の力を最大限に活かす取り組みを学ぶ。・「被災者支援コーディネーション」を学ぶ。特に、家屋保全、子ども支援、食と栄養。・災害時に求められるリーダー像、自主防災組織の取り組み方、災害ボランティアセンターの立ち上げなどを学ぶ。

決 裁	議 長	局 長	次 長	庶務調査係 主幹 (総括)	議事係主幹 (総括)	係
						

政務調査活動出張届出書

令和4年7月8日

中津市議会議長 殿

会 派 名 清流会

代表者名 相良 卓紀



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

用 務	令和4年度市町村議会議員研修 (2日間コース) 第2回「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」
出張者氏名	三重野 玉江
場 所	滋賀県大津市
出張期間	令和4年7月20日～令和4年7月21日まで2日間
旅行機関	鉄道
旅行経路	中津駅⇄小倉駅⇄京都駅⇄唐崎駅
旅 費	38,335円

政務活動費金銭出納簿（研修費）

【令和4年度】

会派名（ 清 流 会 ）

年 月 日	内 容	収 入	支 出	合 計	領 収
R4.7.20~21	鉄道賃(中津~唐崎)往復		30,180	30,180	①
(三重野議員)	研修受講に関する経費 @7,550円+605円(手数料)		8,155	38,335	②
	合 計	0	38,335	38,335	

旅費計算書 兼 請求書

所 属 清 流 会

用 務	令和4年度市町村議会議員研修（2日間コース） 第2回「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」
-----	---

	年 月 日	経 路	料 程
旅程	R4. 7. 20	別紙の通り	
	R4. 7. 21		

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地
 : 用務地
 : 宿泊地
 : 公用車
 : バス・私用車等
 : 鉄道・モレール
 : 航空機
~~~~~ : 船舶

| 種別      | 区 間           | 等      | 概算払に係る計算 |     |          |           | 精算・事後払に係る計算 |     |         |     |
|---------|---------------|--------|----------|-----|----------|-----------|-------------|-----|---------|-----|
|         |               |        | 単 価      | 人 数 | 金 額      | 備 考       | 単 価         | 人 数 | 金 額     | 備 考 |
| 早見表     |               | 番号 ( ) |          |     |          |           |             |     |         |     |
| 鉄道賃     | 中津<br>S<br>唐崎 | 駅      | 運賃       | 1   | 30,180   | 往復運賃<br>① |             |     |         |     |
|         |               |        | 特急料金     |     |          |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 座席指定料金   |     |          |           |             |     |         |     |
| 鉄道賃     | S             | 駅      | 運賃       |     | 0        |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 特急料金     |     |          |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 座席指定料金   |     |          |           |             |     |         |     |
| 鉄道賃     | S             | 駅      | 運賃       |     | 0        |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 特急料金     |     |          |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 座席指定料金   |     |          |           |             |     |         |     |
| 鉄道賃     | S             | 駅      | 運賃       |     | 0        |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 特急料金     |     |          |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 座席指定料金   |     |          |           |             |     |         |     |
| 鉄道賃     | S             | 駅      | 運賃       |     | 0        |           |             | 0   |         |     |
|         |               |        | 特急料金     |     |          |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 座席指定料金   |     |          |           |             |     |         |     |
|         | S             | 駅      | 電車 k     |     | 0        |           |             |     |         |     |
|         |               |        | バス k     |     |          |           |             |     |         |     |
|         |               |        | 私用車 k    |     |          |           |             |     |         |     |
| 宿泊料     |               | 夜      |          |     | 0        |           |             | 0   |         |     |
| バック利用   | 鉄 道 賃         | バック料金  |          |     | 0        |           |             | 0   | バック料金   |     |
|         |               | 航空 賃   |          |     | 0        | #VALUE!   |             | 0   | #VALUE! |     |
|         | 宿泊料           | 宿泊相当   |          |     | 0        |           |             | 0   |         |     |
|         |               | 食事相当   |          |     |          |           |             |     |         |     |
| 他からの補助等 |               |        |          | △   |          |           | △           |     |         |     |
| 合 計 額   |               |        |          |     | 30,180 円 |           |             | 円   |         |     |



# 領 收 書

三重野 玉江 様

Receipt  
領收年月日 2022.-7.20  
金額 ¥30,180

購入商品 JR乗車券類 JR tickets  
(30423~60426 8枚)  
九州旅客鉄道株式会社  
中津駅  
中津駅MV50発行 10428-01

印紙税申告納  
付につき博多  
税務署承認済

電信扱

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

ご依頼日 (和暦) 年 月 日 曜日  
 04 07 08 [0]  
 お振込日 (和暦) 年 月 日

お振込先  
 金融機関名を左づめて漢字にてご記入ください  
 銀行  信用金庫  信用組合  その他  
 支店名を左づめて漢字にてご記入ください  
 支店 金額 1,550 円  
 手数料区分 後納 振込手数料 円 605

預金種目  
 普通  当座  貯蓄  その他  口座番号

フリガナ  
 姓と名の順を1マス空けて左づめてご記入ください。濁点(・)、半濁点(゜)も1マスを空けてご記入ください。  
 サイセシコクシカウソクンシユウサイツン  
 (おなまえ) (公財)全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所 様へ

ご依頼人  
 フリガナ  
 タカツシ  
 (おなまえ) 中津市 様  
 (おところ) 下分県中津市豊田町14番地3  
 電話番号 0979220394

お知らせ  
 ・午後2時以降に受付した振込みは、当日中に届かない場合がございます。  
 ・やむをえない事由による通信機器、回線の障害などによって振込みが遅くなることがありますのでご了承ください。

毎度ご利用いただきましてありがとうございます。

株式会社 大分銀行





|    |    |      |             |
|----|----|------|-------------|
| 局長 | 次長 | 庶務課長 | 係           |
| 神  | 本  | 徳    | 村<br>梅<br>戸 |

全国研第 291号  
令和4年6月14日

大分県 中津市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所

学長 藤田 稔

滋賀県大津市唐崎二丁目1番1号

研修受講の決定について

先にお申し込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。  
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続き等についてよろしくお願ひします。

|      |                                                         |
|------|---------------------------------------------------------|
| 氏名   | 三重野 玉江                                                  |
| コース名 | 令和4年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 第2回「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」 |
| 研修期間 | 令和4年7月20日（水）～ 7月21日（木）                                  |

1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。

なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただき、別途請求書は発行しません。

(1) 納入金額：7,550円 〈内訳〉  
 研修費 (@1,300) 2,600円  
 食費 2,650円  
 研修生活動費 2,300円

(2) 指定期間：令和4年7月8日（金）～ 7月14日（木）

(3) 指定口座：

名義人： ザイ センコクシヨウケンシユガ イタン  
 センコクシヨウケンカイブンケンシユウ  
 (公財)全国市町村研修財団  
 全国市町村国際文化研修所

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。

注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

注3) 振込手数料は、貴団体で負担願ひます。





## 政務活動費調査研究報告書

会 派 名 清流会

氏 名 三重野 玉江

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和4年7月20日(水)～21日(木)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 場 所    | 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 相 手 方  | 全国市町村国際文化研究所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 参加議員氏名 | 三重野 玉江                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 用 務    | 市町村議会議員研修2日間コース<br>自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 内 容    | <p>1日目 開講オリエンテーション<br/>自治体決算の意義と審査のポイント<br/>武庫川女子大学経営学部 教授 金崎 健太郎氏</p> <p>自治体決算審査の意義、重要性と、審査のポイントについて学ぶ。</p> <p>自治体決算とは<br/>一会計年度の歳入歳出予算について作成する確定的な係数表<br/>報告主体は首長で 報告先は住民である</p> <p>① 歳入予算に対する出納の実績、歳出予算の適正な執行及びその結果を調査、その適否を見る</p> <p>② 次年度予算の執行の際の指針となる<br/>予算の執行終了(5月末)→歳入歳出の整理・集計→決算書類の作成→<br/>監査委員の審査(7月～8月)→議会の審査→議会の認定(不認定)<br/>議会で不認定となってもすでに執行した収支は有効 首長が政治的、道義的責任</p> <p>民間は複式簿記 予算と決算が合わなくても問題なし 決算が全て<br/>自治体は単式簿記 予算は次年度の行政の仕事内容そのものを決める<br/>予算で決められた仕事が執行されたか確認のための決算<br/>決算書類は 決算書、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書、</p> |

財産に関する調書、主要な施策の成果を説明する書類等

※決算を用いた財政診断

財政診断に活用できる資料

指標に基づいて全国で比較でき、診断することができる  
<それぞれの市町村で公表>

財政状況の公表資料

決算関係資料

定員・給与関係公表資料

出資法人等の経営状況の議会報告

行政改革に関する資料

財務4表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）

普通会計・実質収支・実質収支比率・単年度収支、実質単年度収支

財政力指数・経常収支比率・健全化判断比率・実質赤字比率

連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率について解説

令和2年度西宮市決算を用いて実際に決算をチェック

木を見て森を見ず ではなく 森を見て木を見ること

2日目

行政評価を活用した決算審査

静岡県立大学経営情報学部 小西 敦氏

スケジュール

9:25～11:15 講義

11:20～12:00 課題に対しグループ討議

13:00～14:30 発表・講評

14:30～15:00 まとめ

行政評価等を議員としてどう活用するか、自身の考えを確認しつつ  
理解を深め、行動へ

行政評価の基本

- ・地方自治体の行政評価を規定する国法は存在しない  
→実施・非実施を含めて地方自治体の自由→評価制度の設定も自由
- ・評価主体：自己評価(主流)・外部評価→議会の位置付けがポイント
- ・法的根拠：条例・条例以外
- ・目的：説明責任の徹底・行政の質や効率性の向上・成果重視への転換など
- ・レベル：事務作業・施策・政策
- ・観点：必要性・効率性・有効性など
- ・密接関連事項：地方創生・EBPM など



|            |                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|            | <p>議会基本条例<br/> 栗山町議会・会津若松市議会・富士市議会・武蔵野市議会が<br/> 例として挙げられていた。<br/> 藤枝市議会の議会改革を例に掘り下げる</p> <p>演習のグループ（4人ずつ20班）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茨城県ひたちなか市 1期目</li> <li>・群馬県大泉町 1期目</li> <li>・和歌山県有田市 1期目</li> </ul>                         |
| <p>成 果</p> | <p>今回の研修で、決算審査における基本やポイントを学んだ。<br/> 決算審査よりもどうしても予算の方を重視してしまいがちだが<br/> 決算の結果を用いて予算を審議することが重要である。<br/> 他市の事例がたくさん紹介され解説もあり、充実した研修となった。<br/> グループ演習では他市町3名の方と意見交換し、多くの自治体が予算決算<br/> 委員会、または予算委員会、決算委員会を行っており、中津市のように<br/> 常任委員会だけで議論するところは少数派だと知った。</p> |



|        |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 決<br>裁 | 議 長                                                                               | 局 長                                                                               | 次 長                                                                               | 庶務調査係<br>主幹 (総括)                                                                  | 議 事 係<br>主幹 (総括)                                                                  | 係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|        |  |  |  |  |  |     |

### 政務調査活動出張届出書

令和4年7月22日

中津市議会議長 殿

会 派 名 清流会

代 表 相良 卓紀



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

#### 記

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 用 務   | 全国災害ボランティア議員連盟研修会<br>「豊岡で学ぼう！」出席のため |
| 出張者氏名 | 木ノ下素信                               |
| 場 所   | 兵庫県豊岡市「とど兵」                         |
| 出張期間  | 令和4年8月17日～令和4年8月18日まで 2日間           |
| 旅行機関  | <u>鉄道</u> 、陸路 (自動車、バス)、水路、空路        |
| 旅行経路  | 中津市 ～ 小倉 ～ 豊岡市                      |
| 旅 費   | 41,630円                             |

## 政務活動費金銭出納簿（研修費）

【令和4年度】

会派名( 清 流 会 )

| 年 月 日      | 内 容                          | 収 入 | 支 出    | 合 計    | 領 収 |
|------------|------------------------------|-----|--------|--------|-----|
| R4.8.17~18 | 交通費JR(往路:今津駅-豊岡駅、復路:豊岡駅-今津駅) |     | 29,630 | 29,630 | ①   |
| (木ノ下議員)    | 宿泊料(¥12,000×1泊×1名)           |     | 12,000 | 12,000 | ②   |
|            | 合 計                          | 0   | 41,630 | 41,630 |     |

# 旅費計算書 兼 請求書

所属 清流会 木ノ下素信

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 用 務 | 全国災害ボランティア議員連盟研修会 |
|-----|-------------------|

|    | 年 月 日   | 経 路                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 料 程 |
|----|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 旅程 | R4.8.17 | <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中津市</div> <div style="width: 20px; border-bottom: 1px solid black;"></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊岡市</div> <div style="width: 20px; border-bottom: 1px solid black;"></div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">宿泊地</div> </div> |     |
|    | R4.8.18 | <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊岡市</div> <div style="width: 20px; border-bottom: 1px solid black;"></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中津市</div> </div>                                                                                                                                 |     |

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地    
  : 用務地    
  : 宿泊地  
 : 公用車    
 : バス・私用車等    
 : 鉄道・モノレール    
 : 航空機    
 : 船舶

| 種別 区 間 等    |               |              | 概算払に係る計算 |          |           | 精算・事後払に係る計算 |     |       |
|-------------|---------------|--------------|----------|----------|-----------|-------------|-----|-------|
|             |               |              | 単 価      | 金 額      | 備 考       | 単 価         | 金 額 | 備 考   |
| 早 見 表       | 番 号 ( )       |              |          |          |           |             |     |       |
| 鉄道賃         | 今津<br>↙<br>豊岡 | 駅 運賃         | 29,630   | 29,630   | JR往復<br>① |             |     |       |
|             |               | 急行料金         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 座席指定料金       |          |          |           |             |     |       |
| 鉄道賃         | )             | 駅 運賃         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 特急料金         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 座席指定料金       |          |          |           |             |     |       |
| 鉄道賃         | )             | 駅 運賃         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 特急料金         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 座席指定料金       |          |          |           |             |     |       |
| 鉄道賃         | )             | 駅 運賃         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 急行料金         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 座席指定料金       |          |          |           |             |     |       |
| 鉄道賃         | )             | 駅 運賃         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 特急料金         |          |          |           |             |     |       |
|             |               | 座席指定料金       |          |          |           |             |     |       |
| 宿泊料         |               | 1 夜          | 12,000   | 12,000   | ②         |             |     |       |
| 食卓料         |               | 夜            |          |          |           |             |     |       |
| バック利用       | 鉄 道 賃         |              |          |          | バック料金     |             |     | バック料金 |
|             | 航 空 賃         |              |          |          |           |             |     |       |
|             | 宿泊料           | 宿泊相当<br>食事相当 |          | 0        |           |             |     |       |
| 他 からの 補 助 等 |               |              | △        |          |           | △           |     |       |
| 合 計 額       |               |              |          | 41,630 円 |           |             | 円   |       |



利用明細票 (1/1)  
 DC-XXXXXXXXXXXX2005  
 7月21日 発売 ¥5,350 -括 R474  
 2022-8.15 00574-02 中津駅-R発行

利用明細票 (1/1)  
 DC-XXXXXXXXXXXX2005  
 7月21日 発売 ¥24,280 -括 R466  
 2022-8.15 40571-07 中津駅-R発行

27

JR 往復

$$5,350円 + 24,280円 = 29,630円$$



## 政務活動費調査研究報告書

会 派 名 清流会

氏 名 木ノ下素信

|        |                                                                                                                                                                                      |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和4年8月17日～18日                                                                                                                                                                        |
| 場 所    | 兵庫県豊岡市「とど兵」                                                                                                                                                                          |
| 相 手 方  | 全国災害ボランティア議員連盟                                                                                                                                                                       |
| 参加議員氏名 | 木ノ下素信                                                                                                                                                                                |
| 用 務    | 研修会「豊岡で学ぼう！」出席                                                                                                                                                                       |
| 内 容    | ① 中貝宗治前豊岡市長の「トップがなすべきこと」、<br>② 酒井明子日本災害看護学会理事長の「被災者への中長期的支援」<br>③ 中村英夫郷土史家の「但馬最大の惨害・北但大地震に学ぶ」<br>④ 室崎益輝日本防災士会理事長の「減災と復興の過去、現在、未来」<br>それぞれの講演を拝聴し、また、参加者による情報交換を行いました。                |
| 成 果    | ・大災害を経験した首長が集まりである「水害サミット」を中心に策定した「災害時にトップがなすべきこと」でまとめられたメッセージは、「平時の備え」「直面する危機への対応」「救援・復旧・復興への対応」と簡潔にまとめられたもので、大いに参考となるものである。<br>・平時から災害が起こればどのようなようになるのかを住民としっかり対話しておくことの大切さを学びました。 |



|        |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                     |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 決<br>裁 | 議 長                                                                               | 局 長                                                                               | 次 長                                                                               | 庶務調査係<br>主幹(総括)                                                                   | 議事係主幹<br>(総括)                                                                     | 係                                                                                   |
|        |  |  |  |  |  |  |

政務調査活動出張届出書

令和 4年 9月30日

中津市議会議長 殿

会 派 名 清流会

代表者名 相良 卓紀



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

記

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 用 務   | 大分県市議会議長会議員研修会                |
| 出張者氏名 | 相良卓紀 木ノ下素信 三重野玉江 大内直樹         |
| 場 所   | 大分市                           |
| 出張期間  | 令和 4年10月 6日～令和 4年10月 6日まで 1日間 |
| 旅行機関  | 鉄道、陸路(自動車、バス)、水路、空路           |
| 旅行経路  | 中津市 → 大分市 → 中津市               |
| 旅 費   | 4,200円                        |

# 政務活動費金銭出納簿（研修費）

【令和4年度】

会派名（ 清 流 会 ）

| 年 月 日   | 内 容                                         | 収 入 | 支 出   | 合 計   | 領 収 |
|---------|---------------------------------------------|-----|-------|-------|-----|
| R4.10.6 | 私用車ガソリン代(中津市⇄大分市)<br>【中津市旅費規程による】@30円×140km |     | 4,200 | 4,200 | ①   |
|         | 合 計                                         | 0   | 4,200 | 4,200 |     |

様式第3号

政務調査活動 私用車運転日誌

中津市議会 会派名 清流会

| 月日   | 時間      |     | 区分                      | 出張先     | 業務                 | 出発時距離数 | 到着時距離数 | 走行距離  | 運転者<br>印 | 事務局<br>確認<br>印 |
|------|---------|-----|-------------------------|---------|--------------------|--------|--------|-------|----------|----------------|
|      | 自       | 至   |                         |         |                    |        |        |       |          |                |
| 10 6 | 13時 00分 | 運転者 | 大内 直樹                   | 大分市(往復) | 大分県市議会議<br>長会議員研修会 | 0km    | 140km  | 140km |          | 印              |
|      |         | 同乗者 | 相良 卓紀<br>木ノ下素信<br>三重野玉江 |         |                    |        |        |       |          |                |

合計走行距離

140km

ガソリン代

140km × 30円 = 4,200 円



## 政務活動費調査研究報告書

会 派 名 清流会

氏 名 木ノ下素信

|        |                                                                                                                                                                                                                         |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程    | 令和4年10月6日                                                                                                                                                                                                               |
| 場 所    | 大分市「レンブラントホテル大分」                                                                                                                                                                                                        |
| 相 手 方  | 大分県市議会議長会                                                                                                                                                                                                               |
| 参加議員氏名 | 相良卓紀、木ノ下素信、三重野玉江、大内直樹                                                                                                                                                                                                   |
| 用 務    | 大分県市議会議長会議員研修会<br>「大分はコロナ禍をチャンスにできるか」出席                                                                                                                                                                                 |
| 内 容    | ① コロナは結局どうだったのか<br>② 日本経済は結局どうなっているのか<br>③ 経済の前に人口成熟こそが最も深刻な問題である<br>④ 高齢化に強いのは都会か、世界か、大分か                                                                                                                              |
| 成 果    | 以下のようなことを学んだ。<br>・日本経済を豊かに安定させるには、食糧・燃料・建材を循環再生し、自給できる仕組みすればよい。<br>・若い女性が働くこと、所得増、出生増となっていく。<br>・農業・林業もやり方次第で売上増の産業となる。<br>・人に投資することで、継承発展、支え合いの仕組みができる。<br>・退職ない仕事をして田畑で自給できて、お金の頼らない方が有利となっていく。<br>・地方ほど人手不足で、生活費が安い。 |

|        |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                   |                                                                                     |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 決<br>裁 | 議 長                                                                               | 局 長                                                                               | 次 長                                                                               | 庶務調査係<br>主幹(総括)                                                                   | 議事係主幹<br>(総括)                                                                     | 係                                                                                   |
|        |  |  |  |  |  |  |

## 政務調査活動出張届出書

令和 4年 9月30日

中津市議会議長 殿

会 派 名 清流会

代表者名 相良 卓紀



下記により出張しますので、政務活動費に関する内規第2条により届け出ます。

### 記

|       |                                                                       |
|-------|-----------------------------------------------------------------------|
| 用 務   | 第17回全国市議会議長会議員フォーラム 及び<br>大分県東京事務所と渋谷キューズ行政視察                         |
| 出張者氏名 | 相良卓紀 木ノ下素信 三重野玉江 大内直樹                                                 |
| 場 所   | 長野県長野市、東京都千代田区、渋谷区                                                    |
| 出張期間  | 令和 4年10月18日～令和 4年10月20日まで 3日間                                         |
| 旅行機関  | (鉄道)、陸路(自動車、バス)、水路、(空路)                                               |
| 旅行経路  | 中津 → 北九州空港 → 羽田空港 → 大分県東京事務所<br>→ 渋谷キューズ → 長野市 → 羽田空港 → 北九州空港<br>→ 中津 |
| 旅 費   | 370,000円                                                              |



# 中津市議会 清流会 会派視察行程表

(令和4年10月18日～10月20日)

| 行程            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 宿泊地                                                                                 |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 10月18日<br>(火) | <p>中津市内 9:40発</p> <p>→ 北九州空港 10:35着 ANA3880便 → 11:30発</p> <p>→ 羽田空港 13:10着 東京モルレル → 14:10発 500円</p> <p>→ 浜松町駅 14:28着 JR山手線 → 14:37発 14:00円 14:53発</p> <p>→ 有楽町駅 14:42着 東京メトロ有楽町線 → 14:56発 17:00円</p> <p>→ 永田町駅 14:56着</p> <p>→ 大分県 東京事務所 15:00～16:00</p> <p>→ 渋谷駅 16:17着 東京メトロ半蔵門線 → 16:30発 17:00円</p> <p>→ 渋谷キニューズ (視察) 16:30～17:30</p> <p>→ 上野駅 18:05着</p> <p>→ ホテル 20:00発 17:34発</p> | <p>三井ガーデンホテル上野</p> <p>〒110-0015</p> <p>東京都台東区東上野 3-19-7</p> <p>TEL:03-3839-1131</p> |
| 10月19日<br>(水) | <p>ホテル 9:26発</p> <p>→ 上野駅 9:26着</p> <p>→ JR新幹線 かがやき505号 → 10:45着</p> <p>→ 長野駅 10:45着</p> <p>→ 昼食</p> <p>→ 全国市議会議長会 研究フォーラム 13:00～16:50</p> <p>場所：ホクト文化ホール</p> <p>→ ホテル</p>                                                                                                                                                                                                              | <p>チサングランド長野</p> <p>〒380-0823</p> <p>長野県長野市南千歳 2-17-1</p> <p>TEL:026-264-6000</p>   |
| 10月20日<br>(木) | <p>ホテル 9:00～11:00</p> <p>→ 全国市議会議長会 研究フォーラム 9:00～11:00</p> <p>場所：ホクト文化ホール</p> <p>→ 昼食</p> <p>→ 長野駅 13:21発</p> <p>→ JR新幹線 はくたか562号 → 14:46着 15:13発 17:00円</p> <p>→ 上野駅 15:13着 15:30発 500円</p> <p>→ 浜松町駅 15:24着 東京モルレル → 15:46着 17:15発</p> <p>→ 羽田空港 15:46着 ANA3885便 → 18:55着 19:10発</p> <p>→ 北九州空港 18:55着</p> <p>→ 中津市内 20:00到着</p>                                                      | <p>中津市内</p> <p>→ 18:55着 ANA3885便 → 19:10発</p> <p>→ 20:00到着</p>                      |

【10月18日(火)】  
大分県東京事務所  
【連絡先】  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-6-3都道府県会館4階  
TEL:03-6771-7011(大畑様)

【10月18日(火)】  
渋谷キニューズ(視察)  
【連絡先】  
〒150-6126  
東京都渋谷区渋谷2-24-12  
渋谷スクランブルスクエア(東棟)15階  
TEL:03-4221-4289



## 政務活動費金銭出納簿（研修費）

【令和4年度】

会派名（ 清 流 会 ）

| 年 月 日       | 内 容                                                | 収 入 | 支 出     | 合 計     | 領 収 |
|-------------|----------------------------------------------------|-----|---------|---------|-----|
| R4.10.18~20 | 研究フォーラム参加費<br>（@9,000円×4名）+振込手数料770円               |     | 36,770  | 36,770  | ①   |
|             | 10/19宿泊料(12,000円×4名)                               |     | 48,000  | 84,770  | ②   |
|             | 交通費JR10/18分(@1,180円×4名)<br>（羽田空港-永田町、永田町-渋谷、渋谷-上野） |     | 4,720   | 89,490  | ③   |
|             | 交通費JR新幹線往復10/19-20分<br>（@16,970円×4名）（上野駅⇄長野駅）      |     | 67,880  | 157,370 | ④   |
|             | 交通費JR10/20分(@670円×4名)<br>（上野駅-羽田空港）                |     | 2,680   | 160,050 | ⑤   |
|             | 航空券及び宿泊パック料金(@50,200円×4名)<br>（北九州空港⇄羽田空港、東京都内1泊）   |     | 200,800 | 360,850 | ⑥   |
|             | 私用車ガソリン代(中津市⇄北九州空港)<br>【中津市旅費規程による】@30円×100km      |     | 3,000   | 363,850 | ⑦   |
|             | 北九州空港駐車場代                                          |     | 1,700   | 365,550 | ⑧   |
|             | お土産代(大分県東京事務所)                                     |     | 3,078   | 368,628 | ⑨   |
| 合 計         |                                                    | 0   | 368,628 | 368,628 |     |



第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

相良 卓紀 様

参加費の代行収受



第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会


委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

第17回全国市議会議長会研究フォーラムの参加費の代行収受につきましては、東武トップツアーズ株式会社に業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行   

2. 口座名義 東武トップツアーズ株式会社

※振込人の頭に  を入力してお振込み下さい。

※参加費は1人につき 9,000 円となります。



9503-W000175-656

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

相良 卓紀 様

## 参加費請求書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

木ノ下 素信 様

参加費の代行収受



第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会


委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

第17回全国市議会議長会研究フォーラムの参加費の代行収受につきましては、東武トップツアーズ株式会社に業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行   

2. 口座名義 東武トップツアーズ株式会社

※振込人の頭に  を入力してお振込み下さい。

※参加費は1人につき 9,000 円となります。

9503-W000175-657

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

木ノ下 素信 様

参加費請求書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）



第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

三重野 玉江 様

参加費の代行収受



第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会


委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

第17回全国市議会議長会研究フォーラムの参加費の代行収受につきましては、東武トップツアーズ株式会社に業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行   

2. 口座名義 東武トップツアーズ株式会社

※振込人の頭に  を入力してお振込み下さい。

※参加費は1人につき 9,000 円となります。

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野

令和4年9月27日

三重野 玉江 様

参加費請求書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラムin長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

大内 直樹 様

参加費の代行収受



第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会


委員長 清水 高 雄

東京都千代田区平河町2-4-2

第17回全国市議会議長会研究フォーラムの参加費の代行収受につきましては、東武トップツアーズ株式会社に業務委託（委任）しておりますので、お手数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行   

2. 口座名義 東武トップツアーズ株式会社

※振込人の頭に  を入力してお振込み下さい。

※参加費は1人につき 9,000 円となります。



第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

大内 直樹 様

参加費請求書

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 信 雄

東京都千代田区平河町2-4-2

金 9,000 円

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野の参加費として

令和4年10月19日・20日開催（長野市）

# 旅費計算書 兼 請求書

所 属 清 流 会

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 用 務 | 行政視察及び全国市議会議長会研究フォーラム |
|-----|-----------------------|

|    | 年 月 日      | 経 路   | 料 程 |
|----|------------|-------|-----|
| 旅程 | R4. 10. 18 | 別紙の通り |     |
|    | R4. 10. 19 |       |     |
|    | R4. 10. 20 |       |     |

【経路の記載方法】

: 出発地・帰着地    
  : 用務地    
  : 宿泊地  
 : 公用車    
 : バス・私用車等    
 : 鉄道・モトル    
 : 航空機    
 WWWW : 船舶

| 種別 区 間 等    |                     | 概算払に係る計算                |                      |              |                                  | 精算・事後払に係る計算 |     |     |         |
|-------------|---------------------|-------------------------|----------------------|--------------|----------------------------------|-------------|-----|-----|---------|
|             |                     | 単 価                     | 人 数                  | 金 額          | 備 考                              | 単 価         | 人 数 | 金 額 | 備 考     |
| 早 見 表       |                     | 番号 ( )                  |                      |              |                                  |             |     |     |         |
| 鉄道賃         | 上野 駅<br>↳<br>長野 駅   | 運賃<br>特急料金<br>座席指定料金    | 16,970<br><br>4      | 67,880       | 上野駅⇄長野駅<br>新幹線往復<br>(10/19-20) ④ |             |     |     |         |
|             | 鉄道賃                 | 羽田空港 駅<br>↳<br>永田町 駅    | 運賃<br>特急料金<br>座席指定料金 | 810<br><br>4 | 3,240                            | 10/18分<br>③ |     |     |         |
|             | 鉄道賃                 | 永田町 駅<br>↳<br>渋谷 駅      | 運賃<br>特急料金<br>座席指定料金 | 170<br><br>4 | 680                              | 10/18分<br>③ |     |     |         |
| 鉄道賃         | 渋谷 駅<br>↳<br>上野 駅   | 運賃<br>特急料金<br>座席指定料金    | 200<br><br>4         | 800          | 10/18分<br>③                      |             |     |     |         |
| 鉄道賃         | 上野 駅<br>↳<br>羽田空港 駅 | 運賃<br>特急料金<br>座席指定料金    | 670<br><br>4         | 2,680        | 10/20分<br>⑤                      |             |     | 0   |         |
| 車賃          | ↳                   | 私用車 k<br>バス k<br>タクシー k |                      | 0            |                                  |             |     |     |         |
| 宿泊料         | 1 夜                 |                         | 12,000<br>4          | 48,000       | ※ホテル代実費<br>12,700円<br>②          |             |     | 0   |         |
| バック利用       | 鉄 道 賃               |                         |                      |              | バック料金                            |             |     | 0   | バック料金   |
|             | 航 空 賃               |                         | 35,800<br>4          | 143,200      | 194,400                          |             |     | 0   | #VALUE! |
|             | 宿泊料                 | 宿泊相当<br>食事相当            | 12,800<br>1,600      | 57,600       | ⑥                                |             |     | 0   |         |
| 他 からの 補 助 等 |                     |                         | △                    |              |                                  |             | △   |     |         |
| 合 計 額       |                     |                         | 324,080              | 円            |                                  |             |     | 円   |         |

請求書 (兼 領収書)

2022年9月26日

伝票NO: 17464

中津市議会 清流会 様

近畿日本ツーリスト 近畿日本ツーリスト特約店

(株)中津旅行センター

担当: 木村 通

この度はご利用誠にありがとうございます。  
下記のとおりご請求申し上げます。

〒871-0030 大分県中津市中殿町3丁目9-14

Tel: 0979-53-9900

| コード | 品名     | 人数 | 単位    | 単価     | 金額      |
|-----|--------|----|-------|--------|---------|
| 1   | JR券    | 4  | 往復    | 16,970 | 67,880  |
| 2   | 宿泊券    | 4  | 1泊朝食付 | 12,700 | 50,800  |
| 11  | バックツアー | 4  | 1泊3日  | 48,600 | 194,400 |
|     |        |    |       |        |         |
|     |        |    |       |        |         |
|     |        |    |       |        |         |
|     |        |    |       |        |         |



|       |             |
|-------|-------------|
| ご出発月日 | 2022年10月18日 |
| ご旅行先  | 東京、長野 方面    |

|         |     |         |
|---------|-----|---------|
| 小計      | 申込金 | 総額      |
| 313,080 | 0   | 313,080 |

出納責任者印 領収印  
木村

※現金でお支払いの場合は、領収書にかえさせていただきます。 領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効

振込先: [Redacted] 普通口座: [Redacted] 口座名: (株)中津旅行センター



| 月日    | 時間      |   | 区分                      | 出張先                           | 用途                          | 業務  | 出発時距離数 | 到着時距離数 | 走行距離 | 運転者<br>④ | 事務局<br>確認④ |
|-------|---------|---|-------------------------|-------------------------------|-----------------------------|-----|--------|--------|------|----------|------------|
|       | 自       | 至 |                         |                               |                             |     |        |        |      |          |            |
| 10 18 | 9時 30分  |   | 大内 直樹                   | 長野市へ出張の<br>ための中津から<br>北九州空港往復 | 第17回全国市議<br>会議長会研究<br>フォーラム | 0km | 100km  | 100km  |      |          | ④          |
|       |         |   | 相良 卓紀<br>木ノ下素信<br>三重野玉江 |                               |                             |     |        |        |      |          |            |
|       | 11時 00分 |   | 大内 直樹                   |                               |                             |     |        |        |      |          |            |
| 10 20 | 19時 00分 |   | 大内 直樹                   |                               |                             |     |        |        |      |          |            |
|       | 20時 30分 |   | 相良 卓紀<br>木ノ下素信<br>三重野玉江 |                               |                             |     |        |        |      |          |            |

合計走行距離

100km

ガソリン代 100km × 30円 = 3,000 円

領収書

北九州エアターミナル  
北九州空港  
一般駐車場  
Seisan04

|      |              |
|------|--------------|
| 入庫時刻 | 10月18日 10:16 |
| 精算時刻 | 10月20日 19:02 |
| 領収金額 | 1,700円       |
| 領収日  | 2022年10月20日  |
| 車両番号 | 3459         |

ビットデザイン株式会社  
0800-0000-118



スマートパーク®

環境と社会のための駐車場イノベーション

9

0000-6956

2022年10月 7日金曜日

領 収 証

清流会

様

¥3,078-

(消費税等 ¥228)

但し、  
中津土産物販売協同組合  
大分県中津市大字島田219番地 TEL (0979) 25-1810  
\*保管上のお願  
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者

領収証No. 2542



# 宿泊証明書

令和 4 年 10 月 19 日

宿泊年月日 自 令和 4 年 10 月 18 日  
至 令和 4 年 10 月 19 日

宿泊者氏名

|        |  |
|--------|--|
| 相良 卓紀  |  |
| 木下 素信  |  |
| 大内 直樹  |  |
| 三重野 玉江 |  |
|        |  |
|        |  |
|        |  |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名

三井ガーデンホテル上野  
〒110-0015 東京都台東区東上野3-19-7  
TEL 03-3839-1131

証明者

代表者氏名 総支配人 杉浦 智雄



# 宿泊証明書

令和 4 年 10 月 20 日

宿泊年月日 自 令和 4 年 10 月 19 日  
至 令和 4 年 10 月 20 日

宿泊者氏名

|        |  |
|--------|--|
| 相良 卓紀  |  |
| 木下 素信  |  |
| 大内 直樹  |  |
| 三重野 玉江 |  |
|        |  |
|        |  |
|        |  |

上記の議員が宿泊したことを証明いたします。

ホテル、旅館その他の宿泊所名 〒380-0823  
長野県長野市南千歳2丁目17番1号  
チサンランド長野  
TEL026-264-6000 FAX026-264-5511

証明者

代表者氏名

小 椋 孝 子







報のタイムリーな収集・伝達

- ・新型コロナウイルスの感染防止に注意を払いつつ、主要施策に関わる国の施策動向をはじめ時代の潮流を的確に捉えた情報の収集・伝達
  - ・首都圏の最新トレンドや最先端技術等に関し、ネットやマスメディアからでは得られない生きた情報の収集・伝達
- (2) ウィズコロナ、ポストコロナを見据えた観光・物産情報等の発信
- ・坐来大分を基点とした「おんせん県おおいた」の魅力発信
  - ・百貨店、スーパーなどを通じた県産品の販路拡大、坐来大分チャレンジ棚(振興局ごと2ヶ月間)の設置による県産品の紹介
- (3) 産業構造の転換に対応した企業誘致とPR動画を用いた移住情報発信
- ・これまでの製造業企業誘致を継続し集積の効果を最大化、産業構造の転換に対応する新たなサプライチェーンの見極め、同時に適地整備の手法を確立し企業の求める(必要な時期に必要な広さで必要な機能を備えた)に対応
  - ・企業に向けて市町村で整備の進むコワーキングスペースの活用を提案し移住を促進、市町村の移住情報を「おおいた暮らし塾」でPRし、オンデマンドでPR動画を常時配信

#### 【意見交換】

- 中津市の場合、製造業についてはダイハツ九州の関係で進んでおり、他市に比べると元気があるように見えるがサテライトオフィス等の整備によるIT関係の誘致についてはなかなか実を結んでないように感じるが、東京目線で見た時のそのあたりの状況をどう見ているか。
- ☞どこも同じようなことをやっているの、地元の魅力に気付かせるようなこと、そうしたことについても渋谷キューズにヒントがあるような気がする。
- 産業構造も変わって来ているので、最先端技術等についても仕掛けられるのが中津の強みではないかと思う。
- 情報提供、情報共通のタイミング、内容が難しいとは思いますがなかなか知りたい情報が伝わらない。
- ☞こういうところが、こういうことをやりたいと思っているというような情報があれば受け入れる側の本気度も違うと思う。



東京事務所での研修、意見交換の様子



10月18日から12月18日まで  
日本橋プラザビルで開催された  
「中津市物産フェア」ポスター

成 果

大分県東京事務所及び中津市東京事務所を訪問し、所長以下各課長の皆さんから東京事務所の業務内容、最近の動きなどを直接聞くことができ、意見交換においても東京ならではの様々な情報を聞くことができた。

自動車産業を中心に製造業の企業誘致が盛んな中津市だが、サテライトオフィスなどの整備による IT 関係の誘致についての意見交換では、どこも同じようなことをやっているの、地元の魅力に気付かせるようなこと、そんなヒントが渋谷キューズにあるのではないかとおうことで、渋谷キューズへの期待が大いに膨らんできたのは事実である。

新しいことに挑戦、困難なことにも挑戦、そんな中津市になれば明るい未来が拓けるのではないかと感じた。



# 政務活動費調査研究報告書

会派名 清流会

代表者名 相良 卓紀

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日程     | 令和4年10月18日(火)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 場所     | 渋谷キューズ ※東京都渋谷区渋谷 2-24-12 渋谷スクランブルスクエア 15F                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 相手方    | 渋谷キューズ 営業部<br>課長 米山 孝生                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 参加議員氏名 | 相良卓紀、木ノ下素信、三重野玉江、大内直樹                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 目的     | ■本年7月から中津市が会員となった渋谷キューズの取組みとは何か、渋谷キューズの可能性、渋谷キューズへの期待を確認するために「百聞は一見にしかず」ということで、現地を視察し、今後の中津市が取組む課題解決に向けての参考にする。                                                                                                                                                                                                                               |
| 内容     | <b>【渋谷キューズの取組み】</b><br><br>◇渋谷キューズは、渋谷から世界へ問いかける、可能性の交差点<br>渋谷キューズ(SHIBUYA QWS)は、年齢や専門領域を問わず、個人・グループそれぞれが持つ問いや課題にプロジェクトとして取り組むための拠点であり、多種多様な人々が集う「QWSコミュニティ」と、その活動を活性化する「QWSプログラム」、価値創造に特化した「QWSスペース」により社会価値を生み出している。<br><br>☞未知なる出会いに満ちたコミュニティ<br>QWSコミュニティは年齢、性別、国籍、職種・肩書きを問わない豊かな多様性と、社会価値の創造に挑戦するメンバーの交流や領域横断的な取組みによって化学変化を生み出すことを目指している。 |



### ☞ 価値創造を加速させる独自プログラム

QWSプログラムは、QWSコミュニティを活性化させる独自のイベントやサービスで、様々な領域のパートナーと連携し、QWS会員の「問いの創出・発展・実現」を支援している。

#### 【出会う】

領域を横断し、多様な人と出会い、普段見えていない角度で物事を見ることで新たな問いを生み出す。

#### 【磨く】

生まれた問いを多様な人や知性、技術と掛け合わせることで、問いをさらに磨き、大きく発展させる。

#### 【放つ】

問を磨くことで生まれた新たな可能性を具現化する多様な機会を用意して、社会実現を支援する。

### ☞ 価値創造に特化した広さ約 2,600 m<sup>2</sup>の空間

#### ◆ SCRAMBLE HALL (スクランブルホール)



スクランブル交差点を眼下にのぞむ 200名規模のイベントスペース

#### ◆ PROJECT BASE (プロジェクトベース)



新たな価値創造に取り組むためのプロジェクト活動を行う場

#### ◆ CROSS PARK (クロスパーク)



様々な活動が行なわれ、人々が行きかうリビングルームのような空間

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>成 果</p> | <p>渋谷キューズを訪れ最初に感じたのは、ここに集う若者たちの目の輝きと、静かな中にも異様にも感じる熱気だった。</p> <p>◆ACADEMIC PARTNERとして、<br/>     東京大学、東京工業大学、慶應義塾大学、早稲田大学、東京都市大学、東京藝術大学の6つの大学と連携。</p> <p>◆QWS コーポレートメンバーとして、<br/>     東急建設、東京メトロ、HITACHI、味の素、花王、東急、ライオン、JR 東日本、EPSON、富士通などの一流企業をはじめ、自治体関係では長崎県、新潟県、愛媛県、富山県、佐世保市、福島県磐梯町などの中に7月から中津市もメンバーとなった。</p> <p>渋谷キューズのキャッチコピーにある</p> <p><b>ここは、渋谷から世界へ問いかける、可能性の交差点</b></p> <p>と、あるように正に可能性に満ち溢れた所である。<br/>     その可能性に掛ける今後の中津市の取組みに大いに期待したい。</p> |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



## 政務活動費調査研究報告書

会 派 名 清流会  
代表者名 相良 卓紀

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 程         | 令和4年10月19日(水)20日(木)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 場 所         | 長野市「ホクト文化ホール」 ※長野市若里 1-1-3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 相手方         | 全国市議会議長会研究フォーラム                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 参加議員<br>氏 名 | 相良卓紀、木ノ下素信、三重野玉江、大内直樹                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 目 的         | <p>■長野市で開催される「デジタル化が開く地方議会の未来」をテーマにした「第17回全国市議会議長会研究フォーラム」に参加し、研修をすることで今後の議会活動及び中津市が取組む課題解決に向けての参考にする。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 内 容         | <p><b>【第1日目】10月19日(水)</b><br/> <b>第1部基調講演</b><br/> <b>「コロナ後の地域経済」</b><br/> <b>講師：富山和彦(株)経営共創基盤グループ会長ほか)</b></p> <p>◆<u>日本経済復興の本丸はローカル経済、中堅・中小企業経済圏</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>☞ローカル経済、中堅・中小企業経済圏こそが日本経済の主流             <ul style="list-style-type: none"> <li>・GDPの7割、雇用の8割、そしてその比率は上昇を続ける</li> </ul> </li> <li>☞労働生産性の低さ、マネジメントレベルの低さこそが成長の機会             <ul style="list-style-type: none"> <li>・100m走10秒の選手を8秒にするのはほぼ不可能だが…</li> <li>・そもそも10m走15秒でOKかつスモールでも勝負ができる事業特性</li> </ul> </li> <li>☞GからLへ流れは変わる、ローカルC X D Xを起動せよ             <ul style="list-style-type: none"> <li>・エッセンシャルワーカーこそがこれからのコア中間層を形成すべき</li> <li>・L型産業こそエッセンシャルインダストリー</li> <li>・G型産業は大量の中産階級雇用を生まない時代→役割はGNI(所得収支)の稼ぎ手</li> </ul> </li> <li>☞Lの世界の両利き経営、CX経営とは?⇒密度の経済性と</li> </ul> |



CXDXで大きなチャンス到来

- ・「分ける化」「見える化」地道かつ徹底的CXがDXに繋がる事業特性
- ・桁違いに安いコストで最先端のデジタル技術を使い倒せるクラウドDX時代

◆ローカル経済圏でなぜ当たり前のことができていないのか？

☞経営人材の問題

☞経営体の動機づけの問題

- ・民間企業：動機づけを弱める補助金や金融優遇制度が少ない
- ・公営企業：そもそも生産性を高める動機づけが働きにくい  
←公共性に関わる事業領域はナショナルミニマムサービス業務とセットのコンセッション、PPP方式へのシフト

☞新陳代謝が進まない理由

- ・過度な企業内共助依存型の日本型セーフティネットシステム
- ・雇用と生活保障の土台になっている企業を大中小を問わず潰せなかった
- ・経営者個人保証や整理手続きの硬直性など高い退出ハードル  
←未曾有かつ恒久的な人手不足とDXの時代に個別企業に依存するセーフティネットはマイナス面が拡大  
←企業等の中間組織を「中抜き」した直接的、包摂的、公平なセーフティネットを整備し企業の新陳代謝を加速

☞地域経済密度の問題

- ・人口密度低下で経済密度が低下し生産性が低下
- ・その一方で100年前より多くの人口を抱える地方社会
- ・戦後、二度にわたって拡散化した居住形態問題(最低30年は続く人口減少社会をサバイブする必須条件)  
←多極集住の推進が鍵  
←競争法改正と多業種兼業型の地域モデル創造(バス会社、鉄道などを一体化して地域MAAS事業へ)

第2部パネルディスカッション

「地方議会のデジタル化の現状・課題と将来も可能性」

コーディネーター：人羅 格(毎日新聞社論説委員)

パネリスト：岩崎 尚子(早稲田大学電子政府自治体研究所教授)

牧原 出(東京大学先端科学研究センター教授)

湯浅 壘道(明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授)

寺沢さゆり(長野市市議会議長)

◆市議会のデジタル化の取組状況

1. 委員会等のオンライン開催

・委員会等のオンライン開催状況

(令和3年1月1日～12月31日)

→開催した……………17.4%

→開催していない…82.6%

2. タブレット端末の普及状況

・全議員を対象とするタブレット端末の導入状況

(令和3年12月31日現在)

→導入している……………51.9%

→導入していない……………48.1%

・本会議場でのタブレット端末の使用状況

(令和3年1月1日～12月31日)

→全員持ち込みが原則……………40.5%

→希望する議員のみ持ち込み可……………18.0%

→タブレットを使用した事例なし……………41.5%

3. 会議録のICT化

・インターネットによる検索システムの導入状況

(令和3年12月31日現在)

→導入している……………86.1%

→導入していない……………13.9%

◆地方議会の現実的課題(総理大臣諮問機関地方制度調査会から)

デジタル人材の不足

議会DXへの予算確保

制度改正の必要性

請願書や意見書の電子的提出にかかわる住民視点の対応の  
必要性

投票率の低下

議員のなり手不足

性別の偏り



世代、年代構成の偏り

◆現状認識

～急激なデジタル化とアフターコロナの日本～

旧態依然型社会とDX社会

デジタル・ファースト(社会のデジタル化が顕在化)

リアルとバーチャル混合社会(VR/ボイスチャット/アバター)

膨大なリアルデータ分析

グリーン化、カーボンニュートラル、持続可能時代、SDGs 2030 対策

スピード、イノベーション、レジリエンス順応型社会へのニーズ

◆議会のデジタル化についての現状・課題

①議会のデジタル化の目的は、あらゆる災害時にも議会機能を十分に発揮し、住民とのコミュニケーションを確保すること

②“誰も取り残されない”デジタル社会に向けて議会が果たすべき市議会のリーダーシップ

③市議会が域内のコミュニティを取りまとめる役割をはたすために必要なデジタル改革(DX)

◆議会運営のデジタル化 — 民間企業先行事例

昨今、上場企業の株主総会もバーチャル総会にシフト

合意形成上の問題点は指摘されず、完全オンライン化も普及しはじめている

多くの国民がオブザーバーとして議会運営に参加できる機会を持つことも、意見書や請願書をオンライン提出することも技術的には可能

◆議会のデジタル化を推進するための提言書

非接触型社会への対応 — 有事と平時における議会の役割

新デジタル人材育成 — リスキング、技術導入、誰も取り残されない共助社会

指導的地位を占める女性割合を増やすポジティブアクションを実現するためのデジタル化の促進と国連SDGsの実装へ

最適なテレワークBCP、介護、育児等への多様で柔軟な選択こそ、少子・高齢・人口減少社会の解決モデル

新デジタル社会の形成に強力な政治リーダーシップで、地方



の経済格差、並びに情報格差の解消を優先せよ

◆ 議会のアナログとデジタル

□ アナログな議会とは？

□ 何が問題なのか？

- ・ 情報収集において客観的なデータが不足
  - ・ 意思決定や政策がデータ(エビデンス)に基づいていない
  - ・ 意思決定や政策の根拠を説明できない
  - ・ 決定過程が不透明
  - ・ 対面、口頭、物理的な場における同時性(全員が揃わないといけない)
  - ・ 押印への形式的依存
- ↑
- ・ 危機に柔軟に対応できない

◆ 議会のデジタル化の背景

□ デジタル化の背景にあるもの

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大による気づき
- ・ 社会全体を対象とした「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会」の実現
- ・ 住民のための事務の効率化と高度化

◆ 議会のデジタル化の意義

□ 平時・災害時・コロナ禍にかかわらず議会機能を十分に発揮し、住民とのコミュニケーションを確保

- ・ デジタルトランスフォーメーションの視点により、議会・議員活動を見直す

★ 危機に強い議会の構築

★ デジタル・インクルージョンの実現

★ 議会に何らかの制約で出席できない議員をできるだけ減らし、民意を反映

↑

- ・ これら(★)をオンライン化で実現できる

◆ 住民との関係の再構築

□ 議会と住民

- ・ 議会Webサイトを通じた広報、議事録公開、本会議のインターネット公開、意見聴取、議員のSNSによる発言等様々なものが行なわれている

・一方通行のコミュニケーションが多い

□オンライン化による再構築

- ・議会報告会や子ども議会等の双方向のコミュニケーションをオンラインで開催
- ・協働性が高まる
- ・住民の議会・議員の活動への理解度が高まる

**【第2日目】10月20日(木)**

第3部課題討議

「デジタル化の取組報告」

コーディネーター：谷口 尚子(慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科教授)

事例報告：金澤 克仁(取手市議会議長)

板津 博之(可児市議会議長)

林 晴信(西脇市議会議長)

《取手市議会の取組み》

■ICT活用

～いつでも・どこでも議会の権能を維持向上～

◆取手市議会におけるICTを活用した主な取り組み

- ①議会(50回を超える公式な委員会・その他、非公式会議等で50回以上開催)
- ②オンライン事前説明で議案理解度の向上
- ③現地視察(現地に行かずに現地把握)
- ④広聴・広報(相手の都合に合わせて開催しやすい)
- ⑤災害対応(災害時は地元に残りつつ会議・議員活動)
- ⑥研修(オンライン視察は効率的)
- ⑦ペーパーレス(年18万枚減・職員時間外大幅減)

◆取手市議会における議会運営のデジタル化・住民とのコミュニケーション強化の主な取り組み

①オンライン事前説明

7日前招集告示。その3、4日後にオンラインで市長や部長が提出予定議案の詳細を説明

↓

議員は、議案の事前調査が活発。また、聞き逃し、聞き間違いなどがなくなり、より議論の質向上に寄与

②コロナ禍、学校休校により育児しつつ、介護しつつ、また、濃厚接触者等により自宅待機でもオンライン委員会に出席



し審査

- ③医療従事者と平日の夜間。市PTAとは土曜日の午前中など、情報を聞きたい相手の都合に合わせて開催

#### 《可児市議会の取組み》

##### ◆議会報告会の実施

議会基本条例で毎年開催すると規定している。

- ・開始当時 平成24年2月～
- ・開催時期 春(5月頃)と秋(11月頃)
- ・開催場所 各地区センター(連絡所)単位
- ・運営方法 副議長、常任委員会、議会運営委員会の委員長及び議会広報特別委員会正副委員長をメンバーとした議会報告会実施会議において運営
- ・周知方法 議会日より、ケーブルテレビ、コミュニティFMフェイスブック、地域回覧板、チラシ配布等

##### ◆with コロナ時代における議会報告のあり方

◇第17回議会報告会(令和2年11月)

- ☞報告「令和2年度定例会における令和元年度決算認定」  
「新型コロナウイルス感染症に対する市の施策及び議会の対応」

☞意見交換

テーマ:「コロナ禍における地域活動について」

- ・広い場所での開催
- ・議場において、十分な座席間隔を確保
- ・報告会の様子をケーブルテレビで番組作成して放送
- ・YouTubeでも配信

◇第18回議会報告会(令和3年10月)

☞建設市民委員会・建設業連合会

◇第20回(令和4年1月)

☞教育福祉委員会・可児市民生児童委員連絡協議会

- ・コロナ禍により、自由参加の市民とグループ討議することができない状況
- ・議会全体の報告会でなく、各委員会で関係団体との懇談会・意見交換会など、密集にならず参加者が後からでも特定できる方式を選択した。

##### ◆完全オンラインの議会報告

◇第22回議会報告会(令和4年5月)



- ☞ 第1部 全体「どう使われる? 可児の予算
- ☞ 第2部 意見交換会(ブレイクアウトルーム)
  - 「今こそ考えよう消防団活動」
  - 「外国籍の人も住みやすい街って?」
  - 「活用されているの? 学校のタブレット」

◆ 議会グループウェアの導入

- ☞ 2019年(平成31年)4月～ 導入
  - ・委員会資料を委員以外にも配信
  - ・グループでの意見交換が可能に
  - ・様式のダウンロードも可

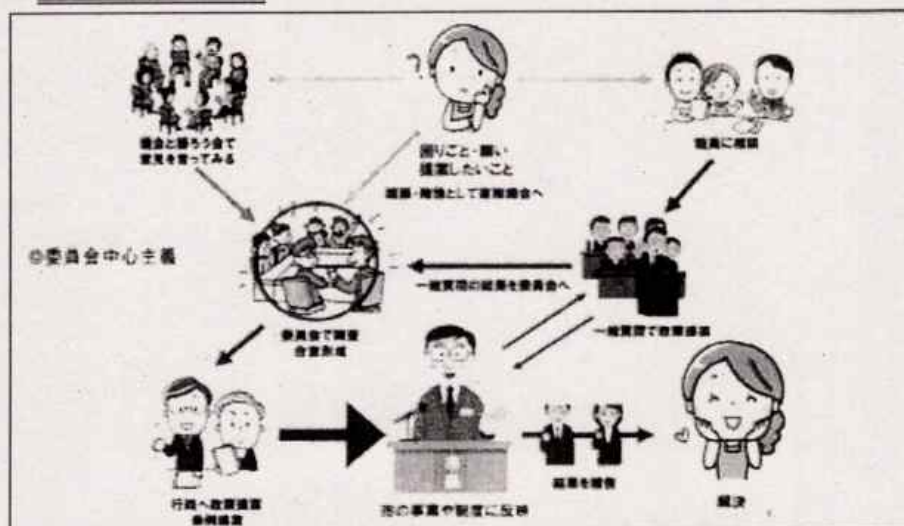
《西脇市議会の取組み》

◆ 西脇市議会議会改革事始め

☞ かつての西脇市議会はどこにでもある地方議会の典型のひとつ。平成8年は定数20名のうち13名が一つの保守系党派を構成していた。

- ↓
- ・平成17年 旧黒田庄町と合併して新市に
- ↓
- ・平成20年 議員定数削減の陳情書が提出  
※議会最大の転換期
- ↓
- ・平成25年 西脇市議会基本条例制定  
※定数削減の声は議会不信任のしるし!
- ↓
- 改革が加速! 現在へ

◆ 委員会中心主義



#### ◆ICT 危機をリニューアル

- ☞ 令和3年3月の新庁舎完成に伴い、議会棟全体の ICT 危機をリニューアル
  - ・ 庁内 LAN から独立した Wi-Fi 環境を整備
  - ・ ZOOM はもちろん使用可能。議会独自で ZOOM のアカウントも取得
  - ・ 議場内に大型モニターを設置
  - ・ 委員会室にはプロジェクター完備
- ☞ オンライン会議の物理的環境が整ってきたので、令和3年5月の議会運営委員会で、オンライン化のための委員会条例等の整備を提案、了承されたのでオンライン化実現に向けてのスタートがきれた。
- ☞ 条例や規定等の整備は、先行自治体会議を参考に。先行自治体議会では既に問題点も抽出し、改善を行っているのでたいへん参考になった。

#### ◆タブレットの導入＝議会の ICT 化＝ペーパーレス

##### え？それだけ？

- ☞ ICT の導入により、人々の生活をより良いものへと変革できたか？
  - 議案の審査等が充実したか？
  - ↳ 議会 DX (デジタルトランスフォーメーション)
- ☞ 西脇市議会ではタブレットよりもノートパソコン使用者の方が多い。  
タブレットは例規集の代替えとして平成27年度から貸与。しかし誰も使っていない。(総務部からの制約が多いため)
- ※ 議案書はデータ & 紙配布、資料はデータ配布が基本だが紙配布されることもある。

#### ◆自治体 DX は、行政も議会も DX しなければならない

- ☞ 自治体 DX＝デジタル化による多機能化と効率化 (RPA、チャットボット等)
- ☞ 議会 DX＝デジタル化による議会の効率化  
デジタル化によるより多くの多様化した民意の集約化  
すなわち、情報共有・住民参加・議会の機能強化  
↓  
人々の生活をより良いものへと変革＝住民福祉の増進



|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>成 果</p> | <p>今年の第17回全国市議会議長会研究フォーラムはコロナ禍の影響で3年ぶりの開催となり、「デジタルが開く地方議会の未来」をテーマに長野市で開催された。</p> <p>1日目の第1部では、(株)経営共創基盤(IGPI)グループ会長の富山和彦氏による「コロナ後の地域経済」と題して基調講演が行なわれた。</p> <p>日本経済復興の本丸はローカル経済、中堅・中小企業経済圏にあるということで、コロナ後の日本経済の復興はローカル経済、中堅・中小企業経済圏こそが鍵を握っているということを強調され印象に残る講演であった。</p> <p>第2部では、「地方議会のデジタル化の現状・課題と将来の可能性」をテーマにパネルディスカッションが行われた。</p> <p>それぞれのパネラーが専門の分野で現状・課題について問題提議を行い討論が行われた。</p> <p>最初にコーディネーターの毎日新聞社論説委員の人羅格氏が市議会のデジタル化の取組状況として「委員会等のオンライン開催」「タブレット端末の普及状況」「議事録のICT化」の現状について報告。</p> <p>そのあと早稲田大学の岩崎尚子教授は国際的なデジタル化の動きと共に、2040年デジタル日本の社会構造・課題、少子・超高齢・人口減少社会についての問題提議、さらに地方議会の現実的課題、急激なデジタル化とアフターコロナの日本の現状認識等について話された。</p> <p>東京大学の牧原出教授は地方議会のデジタル化、審議のオンライン化とデジタル化への対応ということで、国の政策としてのデジタル化への注目、普及の現状、海外の状況(イングランド)、オンライン会議の開催も条件等について話された。</p> <p>明治大学の湯浅壱道教授は、議会のアナログとデジタル、議会のデジタル化の背景、議会デジタル化の意義、住民との関係の再構築等について話された。</p> <p>開催地長野市議会の寺沢さゆり議長は長野市議会のデジタル化の取組み状況について話された。</p> <p>2日目は、「地方議会のデジタル化の取組報告」ということで、茨城県取手市議会の金澤議長、岐阜県可児市議会の板津議長、兵庫県西脇市の林議長の3名がそれぞれの議会のデジタル化の取組み状況についての報告があった。</p> <p>令和2年8月にタブレットを導入してデジタル化の第一歩をスタートさせた中津市市議会ではあるが、まだまだ社会の動向、先進地の取組みから見ても課題は多くあり、更なる研究が必要である。</p> |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



## 第17回全国市議会議長会研究フォーラム



長野駅での歓迎



会場のホクト文化ホール



荻原健司長野市長の歓迎挨拶



フォーラム開会



1日目のパネディスカッション



2日目の事例報告

## 政務活動費金銭出納簿（広報費）

【令和4年度】

会派名( 清流会 )

| 年月日      | 内容         | 収入 | 支出     | 合計     | 領収 |
|----------|------------|----|--------|--------|----|
| R4.4.18  | 相良議員広報誌印刷代 |    | 20,000 | 20,000 | ①  |
| R4.4.18  | 相良議員広報誌折込料 |    | 4,686  | 24,686 | ②  |
| R4.7.5   | 相良議員広報誌印刷代 |    | 20,000 | 44,686 | ③  |
| R4.7.7   | 相良議員広報誌折込料 |    | 4,686  | 49,372 | ④  |
| R4.10.5  | 相良議員広報誌印刷代 |    | 20,000 | 69,372 | ⑤  |
| R4.10.5  | 相良議員広報誌折込料 |    | 4,422  | 73,794 | ⑥  |
| R4.12.27 | 相良議員広報誌印刷代 |    | 20,000 | 93,794 | ⑦  |
| R5.1.5   | 相良議員広報誌折込料 |    | 4,422  | 98,216 | ⑧  |
|          | 合 計        | 0  | 98,216 | 98,216 |    |

①

令和 4 年 4 月 / 日

# 請 求 書

**tp 高橋印刷所**  
高 橋 啓 一

〒871-0056 大分県中津市片端町 1358-1  
電話 (0979)22-1066 FAX (0979)22-0933  
E-mail tp-takahashi@mx61.tiki.ne.jp

取引銀行 XXXXXXXXXX  
名義 高橋啓一 (カキツイ)

相良たかのり 殿

一金 20000 -

| 品 名     | 規 格 | 数 量   | 単 価 | 金 額   |
|---------|-----|-------|-----|-------|
| 情熱 第28号 |     | 2000冊 |     | 20000 |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
| 消 費 税   |     |       |     |       |
| 合 計     |     |       |     | 20000 |

上記のとおり請求致します。

# 領 収 証

令和 4 年 4 月 2 日

相良たかのり 様

|     |  |   |   |   |   |   |   |
|-----|--|---|---|---|---|---|---|
| 金 額 |  |   |   |   |   |   | 円 |
|     |  | ¥ | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |

収 入  
印 紙

但し 情熱 第28号 印刷代として  
上記の金額正に領収いたしました

【企画・制作・印刷・製本】デザイン・チラシ・各種伝票・カラー印刷

**tp TAKAHASHI PRINTING**  
**高橋印刷所**

代表者 高橋 啓一

〒871-0056 大分県中津市片端町1358-1

TEL (0979) 22-1066 FAX (0979) 22-0933

取扱者印

|     |     |  |
|-----|-----|--|
| 内 訳 | 現金  |  |
|     | 小切手 |  |
|     | 手形  |  |
|     | 相殺  |  |
|     | 振込  |  |



収入印紙

領 収 証 No 00822

相良卓紀 殿

|     |  |    |  |   |   |   |    |
|-----|--|----|--|---|---|---|----|
| 金 額 |  | 百万 |  | 千 |   |   | 円  |
|     |  |    |  | ¥ | 4 | 6 | 86 |

但し 4/10 折込料とす

上記のとおり領収いたしました

R4 年 4 月 7 日

|   |     |
|---|-----|
| ✓ | 現金  |
|   | 小切手 |
|   |     |

株式会社 大分合同折込広告センター  
中津営業所

〒871-0024 中津市中央町1丁目4番5号 大分合同新聞中津支社内  
TEL 0979-24-0121

|        |                                                                                       |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 扱<br>者 |  |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|



収入印紙

領 収 証 No 00834

相良卓紀 殿

|     |  |    |  |   |   |   |    |
|-----|--|----|--|---|---|---|----|
| 金 額 |  | 百万 |  | 千 | 百 | 十 | 円  |
|     |  |    |  | ¥ | 4 | 6 | 86 |

但し 7/10折込料として


上記のとおり領収いたしました

R4 年 7 月 7 日

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 現金  |
| <input type="checkbox"/>            | 小切手 |
| <input type="checkbox"/>            |     |

株式会社 大分合同折込広告センター  
中津営業所

〒871-0024 中津市中央町1丁目4番5号 大分合同新聞中津支社内  
TEL 0979-24-0121

|        |                                                                                       |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 扱<br>者 |  |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|



令和 4 年 10 月 5 日

請 求 書

相 良 殿



〒871-0056 大分県中津市片端町 1358-1  
電話 (0979)22-1066 FAX (0979)22-0933  
E-mail tp-takahashi@mx61.tiki.ne.jp

一金 20000

取引銀行 [Redacted] 名義 高橋啓一(カハシイチ)

| 品 名     | 規 格 | 数 量   | 単 価 | 金 額   |
|---------|-----|-------|-----|-------|
| 情熱 第30号 |     | 2000部 |     | 20000 |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
| 消 費 税   |     |       |     |       |
| 合 計     |     |       |     | 20000 |

上記のとおり請求致します。

領 収 証

令和 4 年 10 月 5 日

相 良 たか の り 様

|     |  |  |   |   |   |   |   |   |
|-----|--|--|---|---|---|---|---|---|
| 金 額 |  |  |   |   |   |   |   | 円 |
|     |  |  | ¥ | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |

収 入  
印 紙

但し 情熱 第30号印刷代として  
上記の金額正に領収いたしました

【企画・制作・印刷・製本】デザイン・チラシ・各種伝票・カラー印刷



代表者 高橋 啓一  
〒871-0056 大分県中津市片端町1358-1  
TEL (0979) 22-1066 FAX (0979) 22-0933



|   |     |   |
|---|-----|---|
| 内 | 現金  | ✓ |
|   | 小切手 |   |
|   | 手形  |   |
|   | 相殺  |   |
| 訳 | 振込  |   |

収入印紙

領 収 証 No 00911

相良 卓紀 殿

|     |  |    |  |   |      |   |
|-----|--|----|--|---|------|---|
| 金 額 |  | 百万 |  | 千 |      | 円 |
|     |  |    |  | ¥ | 4422 |   |

但し 折込料として

上記のとおり領収いたしました

R4年10月5日

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 現金  |
| <input type="checkbox"/>            | 小切手 |
| <input type="checkbox"/>            |     |

株式会社 大分合同折込広告センター

中津営業所

〒871-0024 中津市中央町1丁目4番5号 大分合同新聞中津支社内

TEL 0979-24-0121

|        |                                                                                       |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 扱<br>者 |  |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|

令和 4 年 12 月 27 日

請 求 書

相良 殿



〒871-0056 大分県中津市片端町 1358-1  
 電話 (0979)22-1066 FAX (0979)22-0933  
 E-mail tp-takahashi@mx61.tiki.ne.jp

一金 20000 -

取引銀行 [Redacted] 名義 高橋啓一 (たかしけいいち)

| 品 名     | 規 格 | 数 量   | 単 価 | 金 額   |
|---------|-----|-------|-----|-------|
| 情熱 第31号 | A4  | 2000枚 |     | 20000 |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
|         |     |       |     |       |
| 消 費 税   |     |       |     |       |
| 合 計     |     |       |     | 20000 |

上記のとおり請求致します。

領 収 証

相良 様

令和 4 年 12 月 27 日

|     |  |  |  |   |       |  |  |   |
|-----|--|--|--|---|-------|--|--|---|
| 金 額 |  |  |  |   |       |  |  | 円 |
|     |  |  |  | ¥ | 20000 |  |  |   |

収 入  
印 紙

但し 情熱 31号 印刷 代217  
 上記の金額正に領収いたしました

【企画・制作・印刷・製本】デザイン・チラシ・各種伝票・カラー印刷



代表者 高橋 啓一  
 〒871-0056 大分県中津市片端町 1358-1  
 TEL (0979) 22-1066 FAX (0979) 22-0933

取扱者印

|   |     |   |
|---|-----|---|
| 内 | 現金  | ✓ |
|   | 小切手 |   |
|   | 手形  |   |
|   | 相殺  |   |
| 取 | 振込  |   |
|   |     |   |



収入印紙

領 収 証 No 00951

相良卓紀 殿

|     |  |    |   |   |   |    |
|-----|--|----|---|---|---|----|
| 金 額 |  | 百万 |   | 千 |   | 円  |
|     |  |    | ¥ | 4 | 4 | 22 |

但し 1/8 折込料として

上記のとおり領収いたしました

R5年 / 月 5日

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 現金  |
| <input type="checkbox"/>            | 小切手 |
| <input type="checkbox"/>            |     |

株式会社 大分合同折込広告センター  
中津営業所

〒871-0024 中津市中央町1丁目4番5号 大分合同新聞中津支社内  
TEL 0979-24-0121

|        |                                                                                       |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 扱<br>者 |  |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|